

<お知らせ>

2025年12月24日

「皮脂RNAとクチコミを活用した化粧品選択システムの開発」が 「第3回日本化粧品技術者会学術大会」にて最優秀口頭発表賞を受賞

花王株式会社(社長・長谷部佳宏)は、12月8~10日にパシフィコ横浜ノースで開催された「第3回日本化粧品技術者会^{*1}学術大会」において、最も優れた口頭発表に対して与えられる最優秀口頭発表賞を受賞しました。今回の学術大会では、一般研究発表計109件(うち口頭発表40件)の中から花王の研究が選ばれました。

*1 日本化粧品技術者会(SCCJ)は、化粧品の研究開発、および製造販売に携わる技術者への情報提供と交流を目的とした学術団体です。化粧品に関わる最先端の研究や技術、知識・情報を提供、議論する場として、研究討論会やセミナー、講習会等の開催、ジャーナル誌の発行を行っています。

受賞研究の概要

タイトル

皮脂RNAとクチコミを活用した化粧品選択システムの開発

主な発表内容

化粧品を選ぶ際にしばしばクチコミが参考にされますが、クチコミ投稿者が高評価した商品が、必ずしも閲覧者にとって好ましい商品でないこともあります。この理由として、花王はクチコミ投稿者と閲覧者の肌特性が異なることに着目しました。花王はこれまでに、皮脂に含まれるRNAの発現情報の類似度から、顔について少なくとも2つの肌タイプ(RNA肌タイプ)分類が可能であることを明らかにしており、今回、RNA肌タイプを用いた化粧品選択への活用の可能性を検討しました。

今回の研究では、日本最大級の美容プラットフォーム「@cosme」を運営する株式会社アイスタイルと協働し、4,000名以上の@cosmeユーザーから得られた皮脂RNAとクチコミデータを照合し、RNA肌タイプによってクチコミ評価が異なる商品があることを明らかにしました。たとえば、あるアイテムはクチコミをRNA肌タイプ別に集計した結果、一方の平均評価点が5.9点であったのに対し、もう一方の平均評価点は4.1点と、1.8点の評価点の差が見られました。

この結果から、RNA肌タイプを考慮することで、生活者が自分に適した化粧品をより効率的に選択できる可能性が示唆されました。さらに、肌を客観的に捉える新指標として研究開発への応用も期待されます。

発表者

花王株式会社 スキンケア研究所、株式会社アイスタイル

関連情報

2019年6月4日 花王ニュースリリース

[皮脂中に人のRNAが存在することを発見 独自の解析技術「RNA Monitoring\(RNAモニタリング \)」を開発](#)

2024年2月19日 花王ニュースリリース

皮脂RNAによる肌タイプ分類の開発 遺伝子発現(RNA)特徴が異なる2つの肌タイプが存在することを発見